

**本会議における
代表質疑・議案質疑**
【質疑をした会派名】

今定例会では延べ32名の議員が質疑を行いました。市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにするためにを行います。こちらには、それぞれの議案に対する質疑の一部を要約し、掲載しています。採決の際、討論を行った議案は、「討論あり」と表示し、9〜10ページに掲載しています。

**代表質疑
市政・教育行政方針について**
【自由民主党】【公明党】【清令会】
【政策フォーラム】【政晴会】【日本共産党】

岡蔵・inガルテン川越の進捗状況について伺う。
【答】令和元年度は農業ふれあいセンター改修の実設計を行うとともに、センター北側にある市民農園の拡張工事を実施。令和2年度は伊佐沼農産物直売所の改修整備や駐車場の整備を予定している。
岡川越市民サービスステーションに設置される福祉総合相談窓口の意義は。
【答】福祉総合相談窓口は、複雑化・複合化する福祉に関するさまざまな相談

進めるのか、方針を伺う。
【答】各河川管理者が情報を共有した上で、河川の整備を連携して推進していくことが必要であると認識している。国、県、関係自治体が連携し、治水安全度の向上が図られるよう積極的に働き掛け、早急に治水対策が進められるように対応していく。
岡市が管理する公共施設・インフラを、市民の公平性を担保した上でいかに維持するのかが伺う。
【答】今後、集中する更新需要に対応しなければならぬが、生活に密接した施設もあることから、地域の特徴や設置状況等を踏まえ、将来に過度の負担を残すことなく継続して行政サービスを提供できるように、整備更新や維持保全を計画的に進める。

岡市長が3期11年で成し遂げた改革とは何か伺う。
【答】民間活力を生かし、効果的な施設整備と市民サービスの向上を図るため、なぐわし公園ピコアや学校給食センターにPFI事業を導入した他、民間委託の推進、事務事業の外部評価実施、職員定数の管理、各種補助金の見直し等で一定の成果を果たしたと考える。
岡保育ステーションを市内主要駅で新たに展開していく考えはあるか伺う。
【答】他の駅への増設については、現在のところ計画はないが、子育て安心施設で実施する事業の利用状況等を踏まえ、検討したいと考えている。

岡旧市民会館の今後の見通しについて伺う。
【答】同一敷地内にやまぶき会館があることに伴うさまざまな課題などもあり、慎重に検討を進めている。
岡市長の任期最終年度に当たり、この11年間を振り返って、市政運営についての達成度は。
【答】4つの川越づくりに関する施策に注力し、保育施設の定員増、小中学校へのエアコン導入、川越駅等の駅前広場整備、な

ぐわし公園ピコアやウェスタ川越および新斎場の供用開始、デマンド型交通の運行開始、公共施設の耐震化等は達成できた。
岡教育長就任5年目を迎える本年、特に力を入れているのは何か。
【答】加速度を増して変化する社会の中で、より良い社会と幸福な人生の作り手となる力を身に付けられるよう、学びの過程を質的に高め、自分で自分の未来を拓く子どもたちが育つ学校づくりを進めていく。「生きる力」を改めて捉え直し、教育活動を充実させていく。
岡新型コロナウイルス感染症等による危機対応を所管しているのは、防災危機管理室ではなく、保健医療部中心で対応しているが、組織横断的な対応ができてきているのか。
【答】川越市新型コロナウイルス感染症対策会議を設置し、保健医療部を中心に、保健医療部を統括し、市長が議長となり各部局を統括し、全庁的な危機対応を行っている。
岡文化財建造物の保存について、何を基準に保存の可否を決めているのか。
【答】市にとって特に重要なものを市指定文化財として保存することとしている。
岡公共施設の整備は、市全体のあるべき姿や将来を考え進めるべきだが、今後の進め方を伺いたい。
【答】個別施設計画を策定し、今後も、公共施設の整備更新の検討を全庁的な取り組みとして進めていく。

岡新型コロナウイルスの拡大を受け危機管理にどう臨むか。
【答】対策会議を設置し感染拡大防止等に全庁的に取り組んでいる。市民の安全と生活を守るべき首長が率先して事に当たる必要があり、今後適切な判断と対応を行う。
岡市民生活への認識は。
【答】給与所得の増加などの面も見られるが、支援を必要とする生活困難な世帯や子どもも存在する。市内企業では人手不足等